



平成 29 年 2 月 15 日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾空港技術調査事務所

知多建設協議会が 伊勢湾水理環境実験センターにて研修(2/22開催)

平成 29 年 2 月 22 日(水)に伊勢湾水理環境実験センターで知多建設協議会維持管理研修会が開催されます。

座学や実験施設の視察を通じ、港湾施設の防災力や津波のメカニズムおよび無人探査機(ROV)を使用した栈橋下面の点検など、効率的な維持管理に資する新たな手法等について知識を深めていただけることを期待しています。

※知多建設協議会：愛知県知多建設事務所管内(半田・常滑・東海・大府・知多・阿久比・東浦・南知多・美浜・武豊の 5 市 5 町)における建設事業が円滑、かつ、迅速に遂行でき得るよう、会員相互の友好及び知識の向上を目的とする団体

1. 開催概要

日時：平成 29 年 2 月 22 日(水) 14:30～15:30

来場者：知多建設協議会 24 名

場所：名古屋港湾空港技術調査事務所
(伊勢湾水理環境実験センター)
〈住所〉名古屋市南区東又兵衛町 1-57-3

開催内容：14:30- 座学(港湾における防災等)

14:50- 実験センター見学

(伊勢湾環境水槽、津波実験、液状化実験等)

※時間は前後することがあります



【見学イメージ】

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

3. 取材

当日、名古屋港湾空港技術調査事務所 2 階総務課までお越しください。

※取材の際は、報道機関名が分かる取材者証(腕章)などの着用をお願いいたします。

4. 問い合わせ先

名古屋港湾空港技術調査事務所(伊勢湾水理環境実験センター)

総務課 臼井(うすい)、山本(やまもと)

TEL 052-612-9981 FAX 052-612-9452

港-5

巨大な伊勢湾模型が見られます



い せ わんすいりかんきょうじっけん
伊勢湾水理環境実験センター

【概要】

名古屋港湾空港技術調査事務所に併設する伊勢湾水理環境実験センターでは、伊勢湾・三河湾を2000分の1に縮小した「伊勢湾環境水槽」と防波堤の安定性の確認などの実験を行う「波浪平面水槽」「長水路水槽」を備え、各種の実験を行っています。

波浪平面水槽での防波堤の安定実験や、伊勢湾環境水槽での疑似津波実験、防波堤や岸壁などの模型をご覧いただけます。

巨大な伊勢湾模型や防波堤の模型等をご覧いただけます。

ご覧いただける施設 (主なもの)



巨大な伊勢湾模型

※実験の準備中は、ご覧いただけない場合があります。



平面水槽 防波堤安定実験



防波堤模型展示

◆見学のご希望は、事前にご連絡をお願いします。

詳細については、下記連絡先にお問い合わせください。

事務所HPでも申込受付しています。

<https://www.pa.cbr.mlit.go.jp>



【問合せ先】名古屋港湾空港技術調査事務所 総務課 電話：059-612-9981
【アクセス】名古屋高速「呼続出口」「堀田出口」から約5分